

パッケージ一覧

対象物にフォーカスして検査することに適した基本パッケージのハンディ型に加え、両手が自由に使えるウェアラブルカメラ（オプション）のご利用も可能です。現場のニーズやご利用シーンに応じて最適な構成をお選びください。



仕様

スマートフォン仕様

スマートフォン OS	Android 11以上
解像度	QVGA・VGA・HD・FullHDから選択可能
フレームレート	15~30fps ≈1
通信プラン	25GB/月台
耐環境性能	防水ケース付属 ≈2

3軸ジンバル仕様

サイズ	展開時: 276×119.6×103.6 (mm) 折りたたんだ状態: 163×99.5×46.5 (mm)
重量	ジンバル: 390g 磁気スマートフォンクランプ: 32.6g
動作環境温度	0~40°C
駆動時間 ≈3	静止状態: 12時間 動作時: 6時間

ヘッドセット仕様 ≈4

機能	ノイズ低減機能、搭載マイク
充電時間	約3時間
動作時間	約7時間
通信規格	Bluetooth5.0
重量	約10.1g

本ソリューションは、国土交通省 大臣官房技術調査課より公表された『建設現場における遠隔臨場に関する実施要領(案)』における機器仕様や通信水準を満たしています。

企画: **NAKAYAMA** 株式会社中山組

〒065-8610 北海道札幌市東区北19条東1丁目1番1号 TEL:011-741-7111 FAX:011-742-1781

URL <https://www.nakayamagumi.co.jp/>

開発: **GRIFFY** 株式会社GRIFFY

〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目12番6号 内神田OSビル 7階
TEL:03-5289-4060 / FAX:03-5289-4061

URL <https://griffy.co.jp/>

お見積り、仕様等のお問い合わせ

0120-985-368

【営業所】東京・札幌・仙台・新潟・名古屋・大阪・広島・福岡

現場ロイドURL

<https://www.gembaroid.jp/>

見積サイトURL

<https://estimate.gembaroid.jp/>



記載の会社名・製品名およびそのロゴは、当社および各社の商標または登録商標です。記載の内容は改良などのため予告なく変更する場合があります。

現場検査特化型 遠隔臨場システム

Gリポート®



遠隔臨場に特化した
モバイルコミュニケーションツール

- 録画機能
- 高精細なHD画質
- 常時音声双方向通信
- ハンディ/ウェアラブル対応
- 全社現場の一括管理
- スナップショット機能



GRIFFY

目指したのは“有意義なコミュニケーション”

株式会社中山組との共同開発により、リモートでの検査・立会を徹底的にシミュレーション。

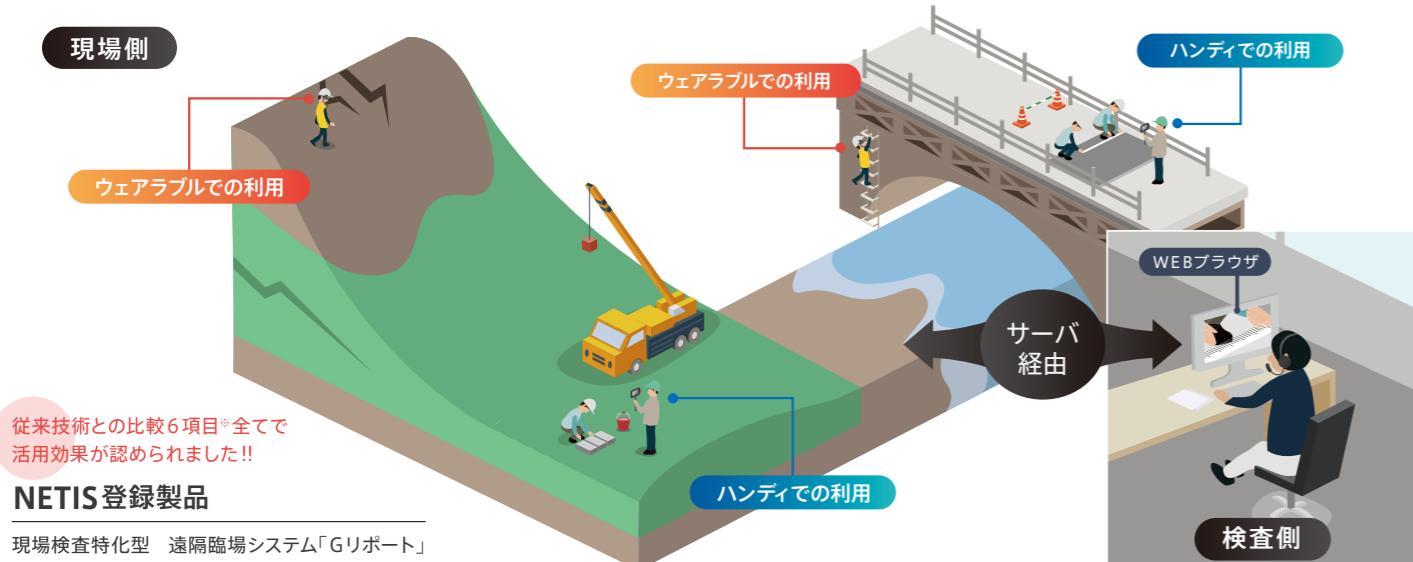
現場側（カメラ）と検査側（PC）のコミュニケーションを、“ストレスフリー”で円滑かつ高精度で行うことのできるソリューションを開発。

検査時のストレス低減と担保すべき検査精度を両立させるため、最適なソリューションの在り方を模索した結果、

ハンディタイプのカメラシステムの採用に至りました。立会や検査だけでなく、社内検査や社内教育などにも適しています。

さらに、外付けウェアラブルカメラを接続することにより、ハンズフリーでのご利用も可能です。

現場側



従来技術との比較6項目[※]全てで
活用効果が認められました!!

NETIS登録製品

現場検査特化型 遠隔臨場システム「Gリポート」

NETIS登録番号: HK-220010-VE

※「経済性」「工程」「品質」「安全性」「施工性」「周辺環境への影響」が対象

Point なめらかで高精細な画質

本システムは高速モバイル通信と専用クラウドサーバにより構成された、隔地間コミュニケーションに最適なソリューションです。

画質は 320×240 の QVGA から最大で 1920×1080 の Full HD（出荷時は 1280×720 の HD）。メジャーの目盛はミリ単位で視認可能で、離れていても現場臨場と遜色ないほど鮮明な画質での通信コミュニケーションを実現しています。

Point 検査に最適なハンディタイプ

Gリポートの基本パッケージは、映像を撮影者自身が認識できるようハンディタイプとなっています。映像を共有できることで、画角調整のために生じる無用なコミュニケーションや、時間浪費、ストレスを排除し、円滑な意思疎通を可能とするコミュニケーションデザインです。

3軸ジンバルによる手ぶれのない動画・静止画の撮影が可能。さらにジンバルを三脚に変形し、床置きにしてご利用することもできます。

Point お互いの顔が見えるから安心

コミュニケーションの基本はフェイス to フェイス。それは離れていても同様であるべきです。

Gリポートは、画面上のボタンをタップすることでインカメラ・アウトカメラの切り替えが可能となっています。単に映像と音声だけでなく、撮影者・検査者が互いに顔認識できること、そして隔地間でこそ、始まりと終わりの挨拶は心を通わす重要な役割を果たします。

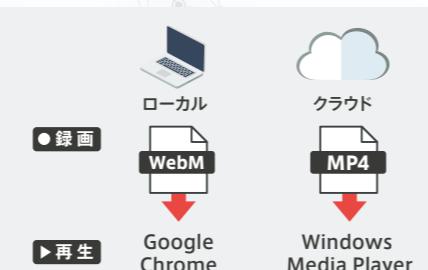
Point 映像と音声をローカル・クラウド双方で録画が可能

録画

ローカル環境下においては WebM 形式、クラウドサーバにおいては MP4 形式で録画が可能です。（ローカルデバイスへの録画は iOS は非対応。クラウド録画は機種に関係なく対応）

再生

WebM ファイルは Google Chrome で、MP4 ファイルは Windows Media Player で再生することができます。またクラウド録画データはダウンロード前でも再生・確認が可能です。



1台のデバイスで2つの撮影スタイルに対応

近接での撮影に便利なハンディタイプ

スケールの目盛りなどの近接撮影時、安全な体勢でカメラを近づけ、映像をスマホの液晶画面で確認しながら撮影できるため、検査員側と円滑なコミュニケーションが図れます。



無理な体勢だとかえって
安全性が損なわれる



Good! 対象物にフォーカスして
撮影するのに最適

ウェアラブルカメラでハンズフリー

足元が不安定な災害発生現場や急斜面、高所などで、両手を使いながら安全に検査業務を行うことができます。



Good! 撮影を意識せず両手を
自由に使えることがメリット

ウェアラブルカメラの特徴

手元作業を必要とする作業者への指示・指導・支援や、不慣れな作業者の見守り・行動監視といった場面に有効です。

強力なブレ補正機能「エクスタビライザ」搭載

ヘルメット装着型のウェアラブルカメラの課題であった映像のブレを抑え、安定した高画質映像の配信を可能とします。



エクスタビライザは株式会社ザクティの登録商標です。

あらゆる体勢でも水平をカバーする「水平維持機能」

現場作業者の体勢に影響されません。保線・管路・函渠など、さまざまな現場で利用できます。



かがんで撮影した際に
映し出された映像の
様子です。

システムの特徴

「組織管理者アカウント」により全社現場を一括で管理

組織管理者アカウント



本社

管理者

組織管理者アカウントの権限を持つユーザー（管理者）は、自由に現場アカウントを作成することができます。全アカウントデータへのアクセスが可能かつ各端末の遠隔臨場に参加可能です。

現場アカウント



現場 A

現場 B

現場 X

端末 1

端末 2

⋮

端末 n

端末

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮

⋮